



## 学校教育目標

- ・思いやりのある子ども
- ・明るく仲良しの子ども
- ・進んで学ぶ子ども
- ・がんばる子ども

かわさきしりつ いぬくらしょうがっこう  
川崎市立犬蔵小学校  
こうちょう ふじわら ゆうこ  
校長 藤原 由布子

目標に向かってがんばったこと

この夏は、大きな地震、台風、例年を上回る暑さなど、心配なことが多かったので、元気な子どもたち

ちに会うことができたことを本当に嬉しく思っています。

夏休み前の朝会では「この期間に、目標をもって自分から進んで学んでほしい。好きなことを調べたり、運動をしたり、体験をしたり、様々なことに挑戦してほしい。」と子どもたちに伝えていました。

夏休みが明け、校内には子どもたちの自由研究や工作、絵画や習字等の取り組みが展示され始めました。また、自分の取り組んだことを発表したり、すごろく形式で話し合いながら友達と交流したりするような様子も見られました。私が休み時間に校内をまわって作品を見ていると、低学年の子どもたちが「校長先生、ぼくの絵を見て。」とか「私これつくったの。」と、とっても大事そうに作品を見せ、話しかけてくれました。自分の好きな妖怪のことを調べたと、とても嬉しそうに伝えてくれたり、つくったゲームで友達と一緒に遊んだりしている姿も見られました。昆虫を飼育したり、色が変わる花の実験をしたりと様々な経験をすることもわかりました。全部は紹介できませんが、中学年では、犬蔵の地域について坂道のことや、今と昔を比べた自由研究もありました。学区のマンホールを調査した子どもは、お母さんが子どものころより、400個も増えていたことがわかったそうです。親子でこの町の様子を調べたということを知り、感動しました。高学年では、暑さ指数、南海トラブ地震、川崎市の歴史、新札をテーマにした研究や生き物についての調査、実験、自分の関心や興味のあることを深める研究も様々な見られました。

子どもたちが、たくさん遊んだり、お手伝いしたり、運動したり、学習したりして夏休みを過ごしたこともわかりました。自分の立てた目標に向かってがんばったことは、どれも素晴らしいです。オリンピックやパラリンピック(28日～)がパリで開催され、自分の目標に向かってがんばる人の姿をたくさん見ることもできる夏でした。これからの毎日の中でも、新たな目標をもって学習して行ってほしいと思っています。

## 10月の主な予定

- 10月 1日(火) 教育相談日
- 4日(金) プラネタリウム見学(4年)
- 11日(金) 前期終業式
- 15日(火) かわさき家族と地域の日(学校閉庁日)

- 16日(水) 後期始業式
- 18日(金) 校内研究授業(5年)
- 28日(月) 犬オリンピックリハーサル